

国立能楽堂

平成三十年

June 2018
National Noh Theatre

六月

ユネスコ無形文化遺産
UNESCO
INTANGIBLE CULTURAL HERITAGE

〔定例公演〕6月6日(水)午後1時開演

能 栗田口 野村 萬斎(和泉流)

狂言 敦盛 金森 秀祥(宝生流)

〔普及公演〕6月9日(土)午後1時開演

能 雲雀山 岡 久広(観世流)

狂言 蚊相撲 山本 則秀(大蔵流)

能 遊行柳 坂井 音重(観世流)

〔定例公演〕6月15日(金)午後6時30分開演

能 神鳴 大蔵 基誠(大蔵流)

狂言 遊行柳 坂井 音重(観世流)

〔能楽鑑賞教室〕
青柳之舞

6月18日(月)・22日(金)午前11時・午後2時開演

解説能楽のたのしみ 高野 和憲他

能 葵上 大村 定他(喜多流)

狂言 清水 深田 博治他(和泉流)

〔浅葱地氈蕉桐牛模様肩衣より〕

予約開始
5月9日(水) 午前10時～
窓口販売開始=5月10日(木)
(チケット売場 午前10時～午後6時)
※窓口販売用に別枠でのお取り置きは
ございません。

〔電話〕国立劇場チケットセンター〈午前10時～午後6時〉
0570-07-9900 / 03-3230-3000 [一部IP電話等]
〔インターネット〕※詳細は下記ホームページをご覧ください。
<http://ticket.ntj.jac.go.jp/> (パソコン)
<http://ticket.ntj.jac.go.jp/m> (スマートフォン)
プレイガイド=チケットぴあ 0570-02-9999 [PC・携帯] <http://pia.jp/>
e+ (イープラス) [パソコン] <http://eplus.jp/> [ケータイ] <http://eplus.jp/ntj>

入場料金
〈定例・普及公演〉 正面¥4,900・脇正面¥3,200・中正面¥2,700
学生: 脇正面¥2,200・中正面¥1,900
〈能楽鑑賞教室〉 学生(全席)¥1,300
正面¥3,100・脇正面¥2,600・中正面¥2,100
能楽鑑賞教室は学生・生徒の団体鑑賞を目的とした公演ですので、
席をお取りできない場合がございます。あらかじめご了承ください。
※全公演字幕付です(日本語・英語)。※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンター
までお問い合わせください。※出演者などの変更の場合はご了承ください。

定例公演 字幕

6月6日(水)午後1時開演

狂言【和泉流】

粟田口

シテ/大名 野村 萬齋
アド/太郎冠者 石田 幸雄
小アド/すっぱ 月崎 晴夫

能【宝生流】

敦盛

前シテ/草刈男 金森 秀祥
後シテ/平敦盛 小倉 伸二郎
ツレ/草刈男 高橋 憲正
ツレ/草刈男 高森 隆晋
ワキ/進生法師 高井 松男
アイ/所の者 高野 和憲
笛 栗林 祐輔
小鼓 住駒 幸英
大鼓 亀井 実英
後見 宝生 和充
辰巳大二郎 小倉健太郎
東川 尚史 今井 泰行
亀井 雄二 金井 雄資
和久莊太郎 水上 優

終演予定午後3時30分頃

普及公演 字幕

6月9日(土)午後1時開演

解説・能楽あんない
瞼の父―能と継子物語

田中 貴子 (甲南大学教授)

蚊相撲

シテ/大名 山本 則秀
アド/太郎冠者 山本 則俊
アド/蚊の精 山本 則孝

雲雀山

シテ/中将姫の乳母 岡 久広
子方/中将姫 岡 桃好
ワキ/横佩右大臣豊成 森 常太郎
ワキ/中将姫の従者 森 常太郎
ワキツレ/豊成の従者 館 善博
ワキツレ/豊成の従者 梅 昌功
ワキツレ/豊成の従者 山本 則孝

地謡
坂井 音晴 岡庭 祥大
坂井 音雅 浅見 重好
角 幸二郎 関根 知孝
北浪 貴裕 藤波 重孝

終演予定午後3時45分頃

定例公演 字幕

6月15日(金)午後6時30分開演

狂言【大蔵流】

神鳴

シテ/神鳴 大蔵 基誠
アド/医師 大蔵 吉次郎
小梶 直人
宮本 昇
大蔵 教義
吉田 信海

地謡

遊行柳

青柳之舞

前シテ/老人 坂井 音重
後シテ/老柳の精 殿 田 謙吉
ワキ/遊行上人 久 英志
ワキツレ/従者 野口 能弘
ワキツレ/従者 大藏 彌太郎
アイ/所の者 大藏 彌太郎

地謡
観世 淳夫 柴田 稔
坂井 音晴 岡 久広
長山 桂三 観世鏡之丞
坂井 音隆 西村 高夫

終演予定午後9時15分頃

能楽鑑賞教室 字幕

6月18日(月)・22日(金)
午前11時開演・午後2時開演

解説
能楽のたのしみ

18日 高野 和憲
19日 深田 博治
奥津 健太郎
野口 隆行
20日 野村 又三郎
21日 奥津 健太郎
21日 野口 隆行
22日 井上 松次郎

清水

18日 深田 博治
19日 高野 和憲
20日 野村 又三郎
21日 奥津 健太郎
21日 野口 隆行
22日 井上 松次郎

葵上

能【喜多流】
18日 内田 成信
18日 金子 敬一郎
18日 金子 敬一郎
18日 金子 敬一郎
19日 狩野 了一
19日 栗谷 明生
20日 長島 茂
22日 友枝 雄人

終演予定午後1時頃・4時頃

能楽鑑賞教室は学生・生徒の団体鑑賞を目的とした公演です。席をお取りできない場合がございます。あらかじめご了承ください。

粟田口 主人に「粟田口」を求めてこいと命じられた太郎冠者。粟田口が何か分らないまま都へ行き、だまされて買ってきた物とは...

敦盛 自らが討った平敦盛の菩提を弔うため出家した蓮生法師(熊谷直実)の前に、敦盛の霊が現れ自らの最期を語ります。和歌と笛を愛した若武者・敦盛を描く世阿弥の名作です。

蚊相撲 相撲取りになって人間の血を吸おうとたくらむ蚊の精。相撲取りを雇いたい大名の元へ行き、大名と相撲を取りますが...

雲雀山 譚言により山中に捨てられた中将姫。姫を匿う乳母は花売りに身をやつし、心乱れます。初夏に咲く花々を詠み込み季節感も漂う、中将姫伝説を扱った作品です。

神鳴 激しい音とともに空から落ちてきた神鳴は、腰を打ち付けてしまします。通りがかりの医師が大きな鍼で治療すると...

遊行柳 白河の関を通りかかった遊行上人の前に、西行法師が和歌に詠んだという古木の柳の精が現れます。観世信光が晩年に描いた夢幻能の傑作です。

清水 茶の湯のための水を汲みに行くよう命じられた太郎冠者は、面倒なので鬼が出たと嘘をつきますが...

葵上 光源氏の正妻・葵上の重病の原因は、源氏に恋し嫉妬する六条御息所の怨念でした。後半、鬼となって現れた御息所の生霊と、横川の小聖が激しく戦う人気作です。